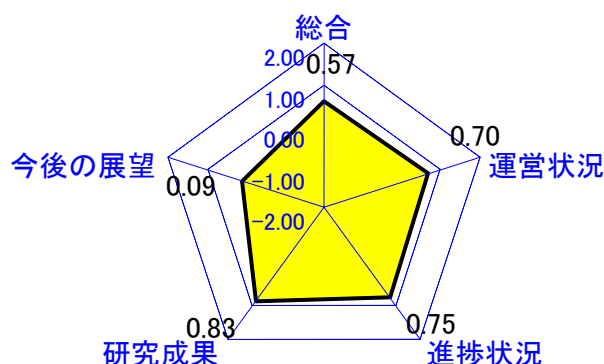


島根大学プロジェクト推進機構平成 18 年度研究プロジェクト評価

研究プロジェクト：萌芽研究部門

石見銀山地域～島根半島の古熱水系における複合資源形成システムとたたら鉄資源

|    | 総合   | 運営状況 | 進捗状況 | 研究成果 | 今後の展望 | 得点平均 |
|----|------|------|------|------|-------|------|
| 得点 | 0.57 | 0.70 | 0.75 | 0.83 | 0.09  | 0.59 |
| 評価 | B-   | B-   | B-   | B-   | C+    | B-   |



石見銀山の研究では従来あまり注目されてこなかった鉱床成因論の分野でかなりの進展があった。その成果が地元自治体との連携で世界遺産候補地を訪れる人々に普及されつつあることも評価される。

しかし、研究のスタイルとしては個々の専門領域に係る部分のみを個々のテーマの範囲内で集合させているだけのように見受けられ、銀山をテーマにした独自のテーマ開発には至っていない。もう一つのテーマであるたたら鉄資源についても研究の特段の進展は見られなかった。

プロジェクト研究として高次の段階に進むには、地質学あるいは鉱床学の既存の学問領域を越えた視点が必要と思われる。